

やっぱり住むなら豊中

◆安心パワーアップ!

●三代同居・近居支援事業をスタート

15,500千円

市外在住の子育て世帯が市内に住む親世帯と同居または近居をするための、住宅取得やリフォームにかかる費用を補助します。

●ICT見守りサービスの導入

63千円

登下校時などの子どもの安全確保のため、ICT技術を活用し、子どもを見守るネットワークを強化します。

※令和2年度は南部地域で実施。



●市立豊中病院でのがんゲノム医療の推進

15,000千円

臨床遺伝専門医の配置など診療体制を整備し、がんゲノム医療を担う拠点病院と連携する「がんゲノム医療連携病院」の指定をめざします。

●新生児聴覚検査の費用助成をスタート

5,670千円

●指定緊急避難場所や指定避難所に設置している避難所看板の更新

33,000千円

●浸水ハザードマップの更新

46,860千円

豊中市の過去最大降雨(1時間当たり110mm)を超える規模(1時間当たり130mm程度)を想定した浸水シミュレーションを行い、その解析結果を基に更新します。

◆南部地域をさらに魅力的に!

●南部地域活性化構想の推進

16,488千円

島田小学校・野田小学校・第十中学校の敷地の活用計画を策定します。また、南部地域の交通インフラの将来構想を検討します。

●庄内地域を盛り上げる子ども向けのアートイベントの開催

11,973千円

令和2年度(2020)予算が決定!

特集1

注目的事業を一挙紹介!

当初予算総額 **3,009億948万円**
(前年度比 1.9%増)

うち一般会計 **1,554億2,488万円**
(前年度比 2.6%増)

一般会計の概要

歳入は、市税や地方消費税交付金、臨時財政対策債などの増加を見込んでいます。

歳出は、庄内さくら学園(庄内幸町)の整備や、二ノ切温水プール(東豊中町)の建て替えなどの建設事業、幼児教育・保育無償化への対応などの子育て支援、高齢化に伴う福祉の充実に要する費用などにより増加します。

※詳細は市政情報コーナーや市ホームページで予算書などをご覧ください。

☎ 財政課 ☎ 6858-2122

子どもたちの未来へ

◆学びの環境を充実！

- 小学校35人学級を3年生まで拡大 81,343千円
- 小・中学校に1人1台のタブレットPCを配備 406,000千円
※令和2年度～5年度末までに段階的に配備します。
- 熱中症対策のために小・中学校の体育館へ大型スポットクーラーを設置 72,380千円

●英語・外国語教育の推進

67,710千円

庄内さくら学園中学校に常駐の外国人英語指導助手を配置するとともに、各小学校への派遣期間を拡充します。



◆いじめ・児童虐待を許さない！

- 家庭児童相談事業の強化 23,415千円
こども専用LINE相談窓口の開設やSNS上などでのいじめの実態調査など、いじめ・児童虐待の防止対策を推進します。

●スクールソーシャルワーカー（※）の小・中学校への派遣日数などの拡充 28,427千円

（※）子どもを取り巻く環境を改善するため、学校や家庭、地域、関係機関などが組織的に対応する支援体制をコーディネートする専門職

市民サービスの向上

◆先端技術でもっと便利に！

- キャッシュレス化の推進 4,186千円
証明書などの発行手数料や公民館使用料などの支払いにキャッシュレス決済を導入。スマートフォンアプリによる市税の電子決済も導入します。



●定型業務の自動化(RPA)や手書き文書を読み取りデータ化するソフトウェア(AI-OCR)の導入による事務の効率化 25,368千円

◆未来を見据えた職員の育成！

●民間企業などとの人材交流を開始 6,000千円

市職員を民間企業などに派遣し、学んだ民間ノウハウを市民サービスの向上に活用します。

その中でも特に重視したのは「子どもたちへの施策の充実」です。子どもたちには心身ともに健やかで、自分の人生に夢と希望を持って育ってほしいと強く願っています。子どもたちの可能性を最大限に引き出せるよう一人一人の児童に向き合うことができる市立小学校の35人学級編成の推進をはじめとした、学びの環境の充実や、「いじめ・児童虐待を絶対に許さないまち」を創るための相談支援体制の確立などに取り組みます。

当市は、これからも都市経営の視点を持って「住んでみたい、住み続けたい」と思われる魅力あるまちづくりを進めていきます。

令和2年度予算が、市議会3月定例会(2月26日～3月19日)で議決されました。

本年度の予算は、経営戦略方針で掲げる重点項目と、基本政策における5つの柱を中心に、将来に向けた積極的な投資を行っていくという観点で編成しました。

長内繁樹市長
～万里一空～

